

Rotary



SENDAI MIYAGINO weekly report

No.818

2016-2017年度
仙台宮城野ロータリークラブ

例会場 / ホテルメトロポリタン仙台
TEL.022-268-2525
例会日 / 毎木曜日 12:30~13:30
事務所 / ホテルメトロポリタン仙台内
TEL.022-268-3243
Email : miyagino@ocn.ne.jp



通算964回

第18回例会 11月24日号

本日の予定

夜間フリー例会

「地区大会報告」

「グローバル補助金申請について」

例会予定

12月1日(木) 通常例会・12月度定例理事会
卓話：宮城県医師会 常任理事 登米祐也様

12月8日(木) 通常例会
卓話：サンスターグループオーラルケアカンパニー

12月15日(木) 通常例会
卓話：ロータリー財団月間 講話

◇ 開会点鐘

- | | | |
|----------------|-----|------------|
| 1. ロータリーソング | ・・・ | それでこそロータリー |
| 2. ゲスト及びビジター紹介 | ・・・ | 親睦委員長 |
| 3. 会長挨拶 | ・・・ | 伊藤 英実 会長 |
| 4. 幹事報告 | ・・・ | 澤野 義章 幹事 |
| 5. ニコニコBOX | ・・・ | S・BOX委員長 |
| 6. 出席報告 | ・・・ | 出席委員長 |
| 7. 卓話 | ・・・ | フリー例会 |
| 8. ロータリーソング | ・・・ | 四つのテスト |

◇ 閉会点鐘

●● 前回の報告 ●●

会長報告

伊藤 英実 会長

11月17日は仙台宮城野RC創立記念日です
創立年月日 1995年11月17日

ニコニコBOX (☆11/17)

☆小泉智夫会員…一昨日、堀籠さんに会ってきました。
1時間ほどお話しをしてみました。元気におしゃべり
していました。

☆小原喜公夫会員…若菜さん、本日はお忙しいところ卓
話をお引き受け頂きまして、ありがとうございました。
お話し楽しみにしています。

インターシティーミーティング 「IM」について

日時：2017年2月5日(日)

会場：ホテルメトロポリタン仙台 3階 曙
13:00~16:00 (懇親会 16:30~)

担当：仙台東RC

※出席対象者：会長・副会長・次年度会長・幹事・各奉仕委員
長・新入会員 その他ご希望の方もご参加いただけます

幹事報告

澤野 義章 幹事

ご訪問頂きありがとうございます

【本日のゲストスピーカー】

三井不動産リアルティ東北(株)貸営業部
グループ長 若菜 大介 様

・先週開催されました理事会の議事録をご報告いたし
ます (11/17 会報掲載)

・11月度合同幹事会議事録が届いております。

・2017年国際大会(アトランタ大会)参加旅行募集案
内が届いております。

・親睦夜間例会「クリスマス家族会」について

日時：12月11日(日) 18:00~

※12/22の移動例会

会場：ホテルメトロポリタン仙台 5階 ルリアン

会費：大人5,000円 中高生3,000円 お子様無料

・チャリティーオークションを開催 収益金は、「宮城
県交通遺児等救済基金」へ全額寄贈
皆様のお越しをお待ちいたしております

『3.11』後の仙台市内 賃貸マンションマーケットについて

三井不動産リアルティ東北(株)賃貸営業部
グループ長 若菜 大介 様



仙台市内賃貸市場について、復興特需や被災企業の復活など、プラス要因が増えれば新築供給も回復していくと思われる。しかし、津波エリアの土地の方向性が決まるまでは様子見が続くと思われる。

一部の声では、高稼働状態は1年以内に多少解消に向かうとも言われているが(とりあえず入居の方が多い)、継続的に注視していく必要がある。また、プレハブ仮設の期限延長に伴う、借上げ賃貸についても延長されるかどうか、ここ一年のポイントになってくるとと思われる。

賃貸マンション市場としての仙台市の強みは、20年後も続く仙台市への人口一極集中にある。東北6県から仙台市及び仙台市周辺に流入。仙台駅周辺開発や地下鉄東西線開業などでますます進む都心化傾向と、コンパクトシティ化で中心部への住み替えが促進され、人口増加による住宅需要が高まる。

他地方中核都市と比較した仙台市の賃貸マンション需要は、震災後5年以上たっても引き続き高い入居率と、復興需要による住宅需要があることである。支店経済都市として高い支店割合、交通、生活施設などの利便性の高い中心部及び地下鉄駅近エリアでは通勤族需要も高い。

以上のことから、今後さらに都市力アップの要素が多く、投資市場としても適していると思われる。

2016-2017年度「地区大会」報告

幹事 澤野 義章

2016年11月20日(日)国際ロータリークラブ第2520地区地区大会本会議が大船渡市民文化センターにて開催されました。地区全体では805名が参加、当クラブからは横山クラブ奉仕委員長、澤田会員、森川会員、澤野幹事の4名で参加しました。

本会議では竹腰RI会長代理から「人類に奉仕するロータリーとは」と題し、ロータリー活動への取り組み方やロータリーへの鉄則「ロータリーを真摯に学びロータリーに自信を持つべきこと。ロータリーに自信を持つが故に他人に対して優越感を持つべからざること。全ての人に対して謙虚であるべきこと。」との心構えをきき、大変感銘を受けました。

また、記念講演では難民を助ける会理事長、立教大学教授長有紀枝(おさゆきえ)講師より「難民問題～今、何が起きているか」と題し、難民問題や人道支援、地雷廃絶活動についてお話を聞き、世界各国の内戦により難民の悲惨な状況を知りました。全体を通じ、有意義な大会参加となりました。

大会決議として来年度2017—2018年度地区大会は仙台ロータリークラブをホストクラブとして2018年4月に仙台市にて開催することとされました。

ロータリー会長&管理委員長からのメッセージ：財団100周年を祝いましょう

親愛なるロータリアンの皆さまへ

1917年にアトランタ(米国ジョージア州)でロータリーの年次大会が開催されたとき、アーチ C. クランフ元会長は、「世界でよいことをするための基金」という画期的なアイデアを提案しました。以来、そのビジョンは幅広い進展を遂げ、今日、私たちが知るロータリー財団へと成長しました。

今年度の11月は、財団100周年の年度における「ロータリー財団月間」となり、とりわけ重要な月となります。世界中の地域社会で変化をもたらしてきた100年の歴史を記念して、さまざまな行事や活動に取り組みましょう。以下にアイデアをご紹介します。

- ・地元でイベントを開催し、ロータリー財団を通じて皆さまが実施された「よいこと」を紹介してください。100周年記念行事を開くための役立ち情報を、100周年の特設サイトからご覧ください。
- ・クラブは、地元で集めた資金やグローバル補助金を使用して、地域社会のニーズに応える奉仕プロジェクト(きれいな水の提供、女子の基本的教育の支援、マラリアなどの予防可能な疾病への対策など)を計画したり、支援したりできます。
- ・100周年を記念して設定された3億ドルの寄付目標を支援することで、その目標を達成するだけでなく、新たな奉仕の1世紀を築く力となれます。

100周年の祝賀は、アトランタでの2017年ロータリー国際大会でクライマックスを迎えます。財団100周年を盛大に祝い、世界中のロータリアンが実施してきた「よいこと」を一緒に振り返るため、最初のアトランタでの大会からちょうど1世紀となる今大会にご出席いただけることを願っております。

ロータリー財団の支えを受けて私たちが達成してきたことは、決して数で言い尽くせるものではありません。確かなことは、アーチ・クランフ元会長がこの100年間にロータリーが生み出してきたインパクトを知ることができたら、きっと心から誇りに感じていただけるということです。皆で一堂に会し、「人類に奉仕するロータリー」の伝統を継続できるよう、この歴史的な大会にご出席いただけますことを願っております。心をこめて



2016-17年度国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム
2016-17年度ロータリー財団管理委員長 カルヤン・パネルジー